

水稻生育情報 (No.4)

平成29年7月3日
県西農林事務所 経営・普及部門
(筑西地域農業改良普及センター)
TEL:0296-24-9206

【生育概況】

生育期間の気象は、平均気温は平年より0.7℃高く、日照時間は平年より2割多く、降水量は平年の6割程度となりました。

管内のコシヒカリの生育状況は表1のとおりで、草丈は平年より低く、莖数は平年より多く、葉色は平年並み～濃くなっています。

表1 水稻定点調査結果(6月30日時点)

調査地点	田植え日 月/日	植付株数 株/坪	草丈 cm	莖数 本/m ²	葉色		幼穂長 mm	出穂予測日 (月/日)
					葉色板	SPAD値		
筑西市	5月2日	59	67.8	787	4.2	35.3	0.7	7/26
一本松	(5月2日)	(62)	(69.5)	(597)	(3.8)	(32.9)	(0.9)	
下妻市	5月3日	47	61.6	637	3.9	36.8	0.5	7/26
加養	(5月1日)	(47)	(67.8)	(514)	(3.9)	(33.7)	(0.6)	
桜川市	5月16日	62	52.9	568	4.2	38.1	0	
元岩瀬	(5月11日)	(58)	(59.4)	(464)	(4.2)	(35.4)	0.0	
桜川市	5月5日	56	63.1	519	4.0	35.1	0	
真壁町飯塚	(5月6日)	(53)	(66.9)	(467)	(4.1)	(36.7)	0.0	

()内は平成24～28年(5カ年平均値) ※桜川市真壁町飯塚は過去4カ年の平均値
注)出穂日は、今後の天候により前後する場合があります。

【今後の管理のポイント】

● 中干し後の水管理～間断かん水で根の活力維持～

中干しを行った稲の根は、畑作物の根に似た形質となり、常時湛水で管理すると、根腐れなどが発生してしまいます。

間断かん水を行うことで、根腐れ防止や根の活力を維持することができます。

右図を参考に間断かん水を行って下さい。入水の目安は、田面を指で触れると湿り気を感じる程度です。

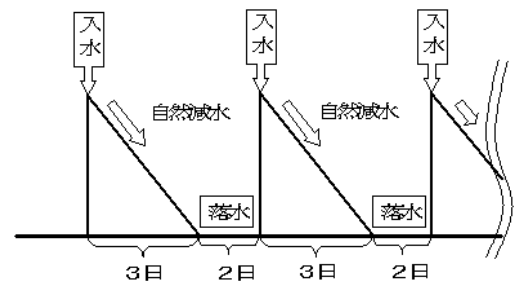


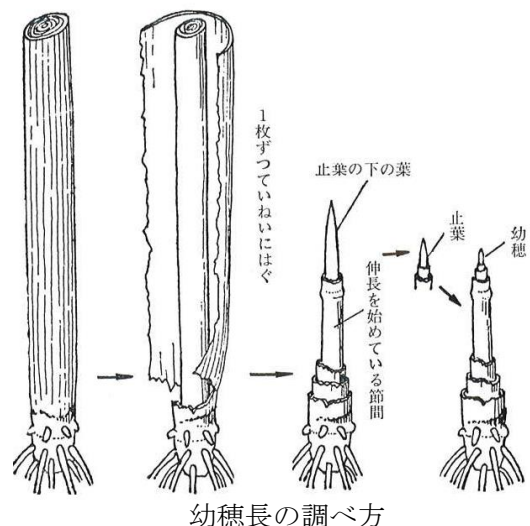
図1 間断かん水の一例

2 追肥時期について

「コシヒカリ」の適正な追肥時期は出穂15日～18日前となります。幼穂長が10mmになった時期が出穂18日前、40mmになった時期が出穂15日前となります。

幼穂を調べるには生育が中庸な株の主程を使用します。異なる株から5本程度の幼穂長を計測し平均値をとります。右図を参照に行ってください。

追肥量は窒素成分で1～2kg/10aです。ただし、追肥の際、草丈が80cm以上で葉色が4以上の時は倒伏の恐れがあるので、追肥は避けるようにしましょう。



幼穂長の調べ方